

INDEX

- 1~2...松重さんインタビュー
3...「ノマド」は福岡で根付けるか
4...結婚を考える
5...老後ビジネスのいま
6...極地で働く
7...ふくおか懐かCM物語 第2話
8...目指せ2020年/生きる術を考える

松重豊さんはキャリア30年のベテラン俳優。数多くの映画やドラマ、舞台に出演。台本ごとに求められる多彩な役柄を、ふところの深い演技で個性をつくりあげ存在感を示す。連続ドラマ初主演作「孤独のグルメ」で、主人公の井之頭五郎を熱演。大量の食事をひたすら食べる姿は、深夜の食欲をかきたてると同時に多くのファンを生み、7月からシーズン3がスタート。また今年は大河ドラマ「八重の桜」にも出演し、主人公の父親を好演した。長崎生まれの福岡育ち。役者としてのキャリアアや挫折、「食べる」ことについて聞いた。

活きるビジネス
パーソンのための
情報紙 -カツ-

KATSU

[発行] 日刊工業新聞社 西部支社
〒812-0029 福岡市博多区古門町1-1
E-mail katsu@media.nikkan.co.jp
取材や広告、配布のお問い合わせは
(「KATSU カツ」発行担当)
TEL 092-271-5716
9:30~17:30(土・日曜、祝日を除く)
無料 駐車不可



「大河ドラマ」「孤独のグルメ」…福岡出身 キャリア30年の俳優人生を語る

福岡の出身ですね。
「生まれは長崎なんですが、
ぐに福岡に移ってきたので記憶はな
いです。ただね、カステラ工場の隣
に家があったので、ずっといおり
がしてたんです。それが刷り込まれ
ていて、僕はカステラが大好きな
んです」

福岡にはいつまで。
「予備校までです。親実孝通りの
九州英数学館、まだ親『不』孝通り
と呼ばれてたころの親孝者でした。
ね(笑)。福岡に郷土のイメージは
あるんですけど変化が激しきってい
うことばかり。変化は故郷を離れた
ときばかり」

「孤独のグルメ」は連続ドラマ
初主演でした。キャリアのなかでの
位置付けは。

「ただ食べているだけでは番組の80
%最初は番組として成立するかす
ごく懐疑的でした。誰も気付きもし
ないで終わるんじゃないとか。ふた
を開けたらネットの反響はすごいと
ソイツタ一とかいろんな人が同じ
に一人メシというものを共有してい
ます」

実際に食べているんですか。
「テストでは食べず、本番で頼ん
だものすべて食べる感じですね。
撮影の日は朝から何も食べないんで
一口目を吃るのは15時前後。
フレッシュな感動があるんですよ」

役者で“食べる”こと、 食べべること



松重
豊
さん



選び抜かれた言葉のように
伝えたい味がある



南蛮菓

ざびえる

(株)ざびえる本舗

0120-135-363

FAX 097-524-2168

〒870-0319 大分県大分市大分流通業務団地1丁目3-11

<http://www.zabieru.com>